

# 暮らしのSDGs 学習会

脱炭素社会の実現に向けて、大手ガス事業者等で開発が進められている「メタネーション」について、どのような技術であるか。又、将来どれだけ期待できるのか等、学習して行きたい。

「メタネーション」は水素(H<sub>2</sub>)と二酸化炭素(CO<sub>2</sub>)を原料に、都市ガスの主成分であるメタン(CH<sub>4</sub>)を合成する技術です。メタネーションによって作られたメタンを「合成メタン」と呼び、この利用(燃焼)によって排出されたCO<sub>2</sub>と、メタネーションのために回収されたCO<sub>2</sub>が相殺されるため、大気中のCO<sub>2</sub>は増加しません。

## <第191回 暮らしのSDGs学習会>

- 1, 日時=2023年10月13日(金) 13:30~15:30
- 2, 会場=流山市生涯学習センター  
<http://nagareyama-shougaigakushucenter.jp/access.html>
- 3, 内容=脱炭素社会の実現に向けて
  - ・「メタネーション」について
  - ・ 地方自治体との連携によるカーボンニュートラル化
- 4, 講師=筒井 義憲(千葉県地球温暖化防止活動推進員、甲種ガス主任技術者)
- 5, 定員=15名(定員に達した場合は締切ります)
- 6, 申込 =増永 弘(Tel: 090-7819-9700、Fax: 04-7158-3481)  
E-Mail [ko-zoei@shirt.ocn.ne.jp](mailto:ko-zoei@shirt.ocn.ne.jp)

「暮らしのSDGs 学習会」  
実施：温暖化防止ながれやま(略称OBN)

## <次回予定>

日時=令和5年11月10日(金) 13:30~15:30  
会場=流山市生涯学習センター  
内容=電池のお話  
講師=増永 弘